

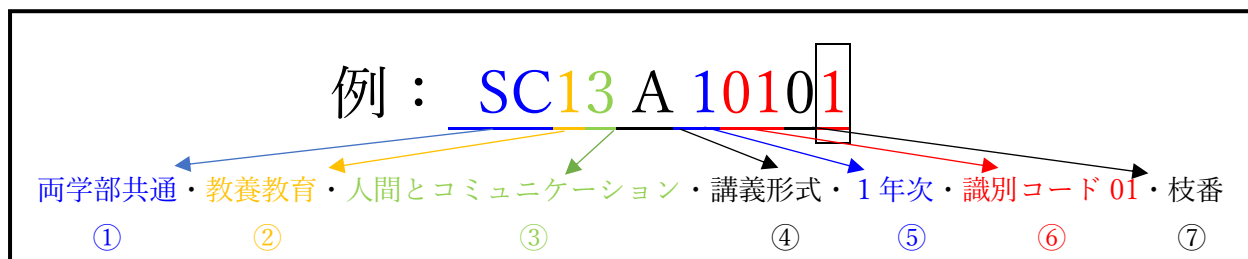
科目ナンバリング

授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、カリキュラムの体系性を明示する仕組み

学生が科目のレベルや専門性に応じた適切な授業科目を選択する助けとなり、GPA と連動させることで専門性や各レベルにおける達成度を客観的に把握することができる

教員がカリキュラムの体系性を点検し、授業方法・内容の改善につなげることができる

留学や他大学との単位互換において科目レベルやカリキュラムの比較に使用できる



① 学問分野

SC：両学部共通

SN：看護学部

SR：診療放射線学部

MC：博士前期両研究科共通

MN：看護学研究科（博士前期）

MR：診療放射線学研究科（博士前期）

DC：博士後期両研究科共通

DN：看護学研究科（博士後期）

DR：診療放射線学研究科（博士後期）

②・③ 科目分類（学部）

【1】：教養教育科目

(1)：文化と生活

(2)：個人と社会

(3)：人間とコミュニケーション

(4)：環境と科学

【2】：専門基礎科目

・看護学部

(1)：環境と健康

(2)：人間の発達と健康

(3)：専門職的態度の基盤

・診療放射線学部

(1)：人間の発達と健康

(2)：放射線科学現象と技術

(3)：専門職的態度の基盤

【3】：専門科目

・看護学部

- (1)：看護の本質と看護技術
- (2)：人間の生涯発達と看護
- (3)：地域で生活する人々の健康と看護
- (4)：看護専門職の役割と機能

・診療放射線学部

- (1)：診療放射線技術
- (2)：診療画像技術
- (3)：医療画像情報
- (4)：核医学検査技術
- (5)：放射線治療技術
- (6)：放射線管理計測

【4】：保健医療専門職共通専門科目

②・③ 科目分類（研究科）

【1】：共通科目

【2】：専門科目

・看護学研究科

- (1)：実践看護学
- (2)：看護教育学
- (3)：機能発展看護学

・診療放射線学研究科

- (1)：放射線画像検査学分野
- (2)：放射線治療学分野

【3】：特別研究

【4】：課題研究

【5】：その他

④ 授業形式

- A：講義
- B：演習
- C：実験
- D：実習
- E：実技
- F：研究・論文指導
- G：その他

⑤ 水準コード：科目レベル（学年）・特性

- 1：学士課程（1年次レベル）

- 2：学士課程（2年次レベル）
- 3：学士課程（3年次レベル）
- 4：学士課程（4年次レベル）
- 5：博士前期課程（コースワーク科目）
- 6：博士前期課程（学位論文科目）
- 7：博士後期課程（コースワーク科目）
- 8：博士後期課程（学位論文科目）
- 0：1～8に該当しない科目

⑥ 識別コード：科目の整理・授業順序

00～99

例) 3つの講義に順序や関連性がある場合、01→02→03

例) 分類なし：00

⑦ 枝番

同一授業が複数ある場合、0→1→2

教育課程改訂年度

授業コードは10桁まで入る。現在ブランク1桁のみ。

令和4年度からの新カリキュラムには、現在ブランクの末桁に「1」を入れる。